

# SHINYBOW™



## SB-5610 取扱説明書

ARC 対応 HDMI オーディオ分離器





## 安全のために必ずお読みください

本書をお読みいただき正しい方法でご使用ください。誤った使用方法による危険を表すものとして下記の表示を使用しています。








 <b>警告</b> 誤った取り扱いをした場合に死亡や重傷などの重大な結果を伴う可能性があることを表します。	 <b>注意</b> 誤った取り扱いをした場合に軽傷を負うか、物的な損害が生じる可能性があることを表します。
---	---

### 記号の説明

	注意を促すことを表します。 具体的な内容は近くの文章で示します。
	してはいけないこと（禁止）を表します。 具体的な内容は近くの文章で示します。



万一異常が発生した場合は直ちに使用を止め、ACアダプター、または電源プラグを抜いて機器を安全な場所へ移動してください。異常があるまま使用すると火災、感電の原因となることがあります。

	斜面や不安定な場所に置かないでください。また壁面などに設置する場合は確実に固定してください。落下などにより怪我の原因となります。
	異常な発熱がある場合や、煙を発生した場合、また不自然な臭いを感じた場合は、直ちに AC アダプター、または電源プラグをコンセントから抜いて使用を中止してください。
	壊れた機器や異常のある機器を本機に接続しないでください。本機の故障の原因になるだけでなく、火災や感電の原因となる場合があります。
	水に濡れた場合、内部に異物が入った場合は AC アダプター、または電源プラグをコンセントから抜いてください。
	AC アダプターのケーブルに重いものを乗せたり、折り曲げたまま力を加えたり、強く引っ張ったりしないでください。ケーブルの断線が生じ、火災や感電の原因となります。
	裏蓋を外して本機を分解する、独自の修理を行う、または改造するなどしないでください。火災、感電の原因となる場合があります。
	屋外や浴室など水がかかるおそれがある場所では使用しないでください。



## 注意

注意事項をよくお読みください。誤った設置方法や取り扱いによって機器に故障が生じ、火災、感電の原因となる場合があります。

	本機は屋内での使用を前提としております。屋外では使用しないでください。故障の原因となる場合があります。
	ご使用の際は直射日光が当たる場所を避け、暖房器具などの熱を発生するもの、火気のそばには置かないでください。
	使用中に本機に布を被せて通気を妨げないでください。またテープを巻きつけるなどしないでください。通気を妨げると本体の温度が上がります。
	本機は車載用に設計されたものではありません。継続的な振動を受け続けると故障の原因となる場合があります。
	本機を密閉された狭い場所には設置しないでください。また通気のある場所に設置してください。密閉された通気のない場所で使用すると本体の温度が上がります。
	高温、湿度の高い場所、温度変化の大きい場所、または湯気、油煙にさらされる場所には設置しないでください。故障の原因となります。また結露したまま使用しないでください。
	コンセントを抜く場合は AC アダプター、または電源プラグをしっかりと持って抜いてください。ケーブル部を引っ張って抜かないでください。
	AC アダプター、または電源プラグはコンセントにしっかりと奥まで接続してください。
	AC アダプター、または電源プラグが抜けかけた状態で使用しないでください。コンセントから抜けかかった状態で使用すると火災、感電の原因となる場合があります。

## 目次

1 同梱品.....	4
2 接続と設定 .....	5
3 製品画像.....	5
3-1 フロント   リアパネル.....	5
3-2 トップ.....	6
4 RS-232C 制御 .....	7
4-1 PC との接続について .....	7
4-2 コマンド一覧.....	8
5 仕様.....	8

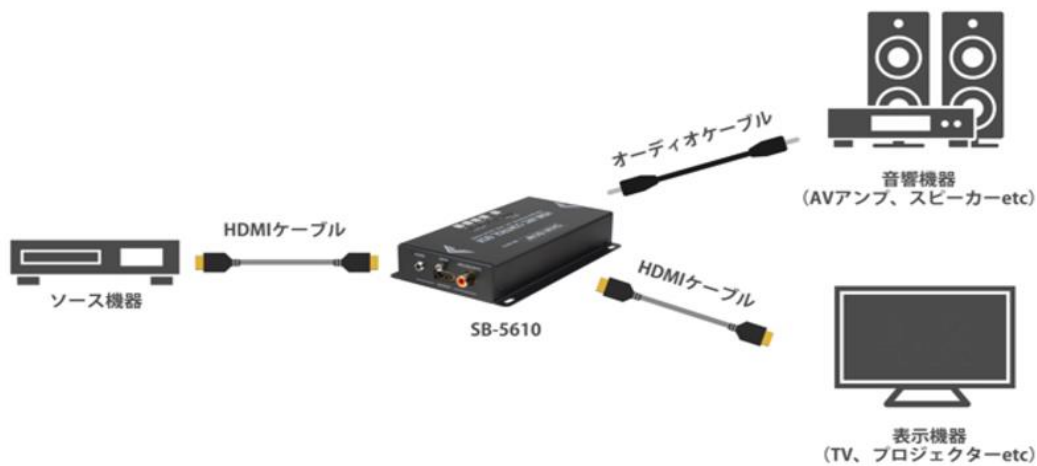
## 1 同梱品

・ SB-5610 本体	1 台
・ 電源コード	1 本
・ ネジ式ロック機構 AC アダプター (DC12V, 3A)	1 個
・ 取扱説明書 兼 アフターサービス規定書 (本書)	1 部

※同梱の電源コードは本機専用です。他の電気機器では使用できません。

## 2 接続と設定

1. 接続する全ての機器の電源をオフにする。
2. 本機の HDMI 出力端子と表示機器の ARC 対応 HDMI 端子を、ARC 対応 HDMI ケーブルで接続する。
3. 本機の音声出力端子と音響機器をオーディオケーブルで接続する。
4. 本機の HDMI 入力端子とソース機器を HDMI ケーブルで接続する。
5. 本機、表示機器、音響機器、ソース機器の順で電源をオンにする。
6. 上面パネルのボタンを押して、任意の設定値にする。



## 3 製品画像

### 3-1 フロント | リアパネル



- ① RS-232C 端子
- ② HDMI 入力端子
- ③ 電源ジャック

- ① 3.5mm ステレオミニジャック音声出力端子
- ② HDMI 出力端子
- ③ SPDIF (丸型) 音声出力端子

## 3-2 トップ



## ① EDID モード選択ボタン

TV: 接続した表示機器の EDID が有効 (最大解像度 1920x1200 対応)

Bitstream: ビットストリーム音声情報が含まれたプリセット EDID 解像度が有効

2ch: リニア PCM2ch 音声情報が含まれたプリセット EDID 解像度が有効

## ② ARC 対応 TV 機器からの音声を選択

## ③ ソース機器からの音声を選択

## ④ HDMI 出力信号の HDMI エンベデッド音声を出力

## ⑤ HDMI 出力信号の HDMI エンベデッド音声の出力を OFF

## プリセット EDID 解像度

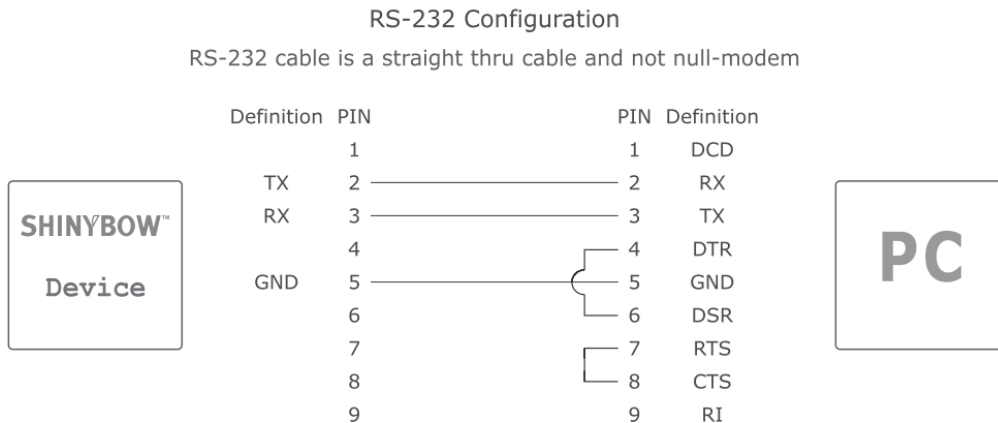
800x600/60Hz	1280x768/60Hz	1366x768/60Hz
1024x768/60Hz	1280x800/60Hz	1600x900/60Hz
1152x864/60Hz	1280x960/60Hz	1600x1024/60Hz
1176x664/60Hz	1280x1024/60Hz	1680x1050/60Hz
1280x720/60Hz	1360x768/60Hz	1920x1080/60Hz

## 4 RS-232C 制御

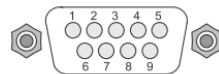
本機と PC を RS-232C 接続することで、外部制御が可能です。

### 4-1 PC との接続について

以下のケーブル結線で、本機と PC を接続してください。



RS-232 Pin Diagram



ポートは、以下の通り設定してください。

通信速度	9600bps
パリティチェック	None
データビット	8
ストップビット	1
フロー制御	None

Tera Term を使用する場合、改行コードの受信を「AUTO」、送信を「CR」にして「ローカルエコー」にチェックを入れてください。

## 4-2 コマンド一覧

コマンド	応答	機能概要
ARC 00	OK	ソース機器からの音声選択
ARC 01	OK	ARC対応TVからの音声を選択
HDMIADO 00	OK	HDMI出力信号のHDMIエンベデッド音声の出力をOFF
HDMIADO 01	OK	HDMI出力信号のHDMIエンベデッド音声を出力
EDID 01	OK	EDIDモードのTVを選択
EDID 02	OK	EDIDモードのBitstreamを選択
EDID 03	OK	EDIDモードの2CHを選択
POWER 00	OK	HDMI出力端子からの信号をOFF
POWER 01	OK	HDMI出力端子からの信号をON

## 5 仕様

入力端子	HDMI タイプ A メス x 1、電源ジャック x 1
出力端子	HDMI タイプ A メス x 1、3.5mm ステレオミニジャック x1、 SPDIF (丸型) x1
制御端子	D-sub9 ピンメス×1(RS-232C)
HDCP コンテンツ	再生可(HDCP2.2 は不可)
最大解像度	1920 x 1080p、1920 x 1200
動作環境温度/保管環境温度	0~32℃/-20~60℃
動作環境湿度/保管環境湿度	10~80% (結露なきこと)
認証	FCC、CE
電源	DC12V、3A
外形寸法	幅 130mm ×高さ 25mm × 奥行き 80mm
重量	350g